

常磐自動車道
R 9 仙台東管内舗装補修工事

割掛対象表参考内訳書

- ・割掛対象表参考内訳書は、入札（見積）参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約書第 1 条にいう設計図書ではない。従って、請負契約上の拘束力を生じるものではない。
- ・割掛対象表参考内訳書の内容に関する質問は受付けない。

令和 8 年 1 0 月

東日本高速道路株式会社 東北支社
仙台東管理事務所

割掛対象表参考内訳書

【共通仮設費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
工事用機械 運搬費	質量20t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	貨物自動車による運搬 大型路面切削機－重量29t－各1台 R9年度 運搬距離 搬入 約20.3km(宮城県庁～岩沼IC、片道) 運搬距離 搬出 約20.3km(岩沼IC～宮城県庁、片道)	—
舗装修繕工 事機械現場 内移動費	高速道路で行う舗装修繕工事における、基地から現場までの貨物自動車による運搬移動に要する費用をいう。	大型路面切削機、アスファルトフィニッシャ、マカダムローラ、タイヤローラ －各1台 常磐自動車道 新地IC～山元IC 運搬距離 28.5km(片道距離) 運搬回数 1.0回・往復(昼間搬入・昼間搬出) 運搬距離 28.5km(片道距離) 運搬回数 13.0回・往復(昼間搬入・夜間搬出) 山元IC～山元IC 運搬距離 28.5km(片道距離) 運搬回数 4.0回・往復(昼間搬入・夜間搬出) 仙台南部道路 仙台若林JCT～今泉IC 運搬距離 13.7km(片道距離) 運搬回数 1.0回・往復(昼間搬入・昼間搬出) 今泉IC～今泉IC 運搬距離 16.1km(片道距離) 運搬回数 1.0回・往復(昼間搬入・昼間搬出) 長町IC～山田IC 運搬距離 22.3km(片道距離) 運搬回数 1.0回・往復(昼間搬入・夜間搬出) 仙台北部道路 利府JCT～利府しらかし台IC 運搬距離 27.8km(片道距離) 運搬回数 0.5回・往復(昼間搬入・夜間搬出) 利府しらかし台IC～富谷IC	—

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
		運搬距離 8.3km（片道距離） 運搬回数 1.0回・往復（昼間搬入・夜間搬出） 運搬距離 48.4km（片道距離） 運搬回数 0.5回・往復（昼間搬入・夜間搬出）	
はく離抵抗 試験費	舗装工事における粗骨材およびアスファルト舗装混合物のはく離抵抗性の確認に必要な水浸ホイールトラッキング試験に要する費用をいう。	試験数 ー 20枚 高機能舗装Ⅱ型用混合物 配合設計1粒度各2枚 基層用遮水性混合物（改質アスファルト） 配合設計1粒度各2枚、試験練1配合2枚 高弾性上層路盤用混合物 配合設計 3粒度各2枚	—

【雑工事費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
試験舗装費	良好なアスファルト表層工等を仕上げるために敷均し、締固め方法等を検討することを目的に行う。既設舗装の切断、切削、舗装廃材の処理、混合物の製造、運搬及び舗設、瀝青材散布等に要する費用をいう。	施工場所：岩沼IC内プラ 試験舗装 施工面積 約150m ² （3層施工） 切削（250mm） 舗設（100mm、基層用遮水性混合物） 舗設（80mm、高弾性上層路盤用混合物） 舗設（70mm、高弾性上層路盤用混合物）	○
仮路面標示 工費	通行止め実施箇所において、既設の路面標示が施工に伴い消滅するような場合に、視線誘導として速乾性を有する常温型トラフィックペイントで仮路面標示を設置する費用をいう。（幅5cm）	対象箇所 常磐道 ー 400m（左外側線）	○